

地元再発見コンテスト（記入フォーマット）

ビジネスプランのテーマ			
真間山弘法寺で市川の歴史を感じるお花見プラン ～「(美女のための低カロリー) 手児奈弁当」を食す～			
応募者名・連絡先			
高校	名称	千葉商科大学付属高等学校 普通科	
	住所	〒272-8512 千葉県市川市国府台 1-3-1	
	連絡先	TEL	047-×××-××××× (連絡先の電話番号)
		E-mail	hakken@cuc.ac.jp (連絡先のメールアドレス)
生徒氏名・学年		市川 太郎 3年 代表者：(グループで応募の場合は、上記代表生徒名も記入してください)	
担当教員名		市川 花子	
再発見した地元の場所・モノ・コト			
<p>地元再発見 1：「蛇の目寿司」の蒸し寿司（資料 1）</p> <p>住 所：千葉県市川市市川 1-17-10</p> <p>創 業：昭和 27 年</p> <p>蛇の目寿司は、昭和 27 年に創業した市川市にある老舗のすし屋である。</p> <p>蒸し寿司とは、特注の蒸籠にシャリを入れ、その上に寿司ネタを乗せて蒸した寿司であり、蛇の目寿司を創業してすぐに初代主人が、具が 6 種類ぐらいい入っている大阪の蒸し寿司をヒントに、東京のかっぱ橋で特注したせいろを使用し、ネタも大阪の蒸し寿司より倍以上の 15 種類にして関東で初めて「蒸し寿司」を商品化した。</p> <p>ネタは仕入れによって異なり、調査時はエビやアナゴ、シャコ、ホタテ、白身、タケノコ、玉子、シイタケ、栗、かんぴょう、銀杏などが使用されていた。最近は食べログ等にもその情報がアップされて、蒸し寿司を目当てに遠方からも訪れる人がいる。なお、価格は 1,575 円であり、蒸し寿司は 11 月から 4 月末までの冬季限定商品である。</p>			
<p>地元再発見 2：手児奈霊神堂の手児奈，真間山弘法寺の桜（資料 2）</p> <p>所在地：千葉県市川市真間 4-9-1</p> <p>建 立：737 年（天平 9 年）</p> <p>手児奈（手児名）とは、多くの男性に慕われつつもだれに寄り添うこともなく、真間の入り江に身を投げたと伝えられる伝説の美女である。「葛飾（勝鹿）の真間」と詠まれたように、東国一帯に広く知られただけでなく、市川にあった下総国府を訪れた都びともにも慕われた存在である。</p> <p>手児奈は、日本最古の歌集である万葉集に詠まれており、市川の文化芸術のシンボルとなっている（資料 3）。手児奈は 2001 年にシンボルマークが制定され、現在は文化振興事業のポスターやパンフレットに使用されている。それ以外にも、市川市は 2000 年から市川手児奈文学賞を開催しており、手児奈は市川の歴史を語る上で、欠かせないものである。</p> <p>真間山弘法寺は奈良時代の 737 年（天平 9 年）に行基菩薩が市川を訪れた際に、里の娘である手児奈の哀話を聞き、いたくその心情を哀れに思われ、一字（いちう）を建てて「求法寺（ぐほうじ）」と名づけ、手厚くその霊を弔われたのが建立のきっかけと言われている。その後、平安時代の 822 年（弘仁 13 年）に弘法大師（空海）が教えを弘められるために求法寺を訪れたときに求法寺を七堂伽藍として再建し、寺運を一新して、「求法寺」を「弘法寺」と改称した。</p>			

また真間山弘法寺の境内には、樹齢 400 年を超えるしだれ桜の伏姫桜をはじめとする桜が約 200 本あり、お花見の時期には多くの見物客が訪れる。さらに手児奈霊神堂では、1997 年より毎年 10 月の初旬に手児奈まつりを開催している。

地元再発見のプラン

地元再発見プラン

真間山弘法寺の伏姫桜が満開になる 3 月下旬から 4 月上旬の時期に、蛇の目寿司の蒸し寿司と和菓子大門岡塾の和菓子をセットにした花見弁当を販売し、花見客を呼び込み地元を活性化させる。花見弁当は、美人であった手児奈にあやかり、美女のための弁当として低カロリーの「手児奈弁当」とする。

ターゲット

関東地方在住の女性

実施時期

3 月下旬から 4 月上旬

実施場所

真間山弘法寺（手児奈霊神堂）

目標（集客数／販売数など）

- ・花見期間中に 30 万人の花見客を集客する。
- ・手児奈弁当を毎日 1000 個売り上げる。

地元再発見の詳細

蛇の目寿司は電車では京成本線国府台駅から 480m、JR 総武本線市川駅北口から徒歩 6 分の市川大門通りの中程にある。この大門通りを北上すると 737 年（天平 9 年）に建立された真間山弘法寺があり、その縁起の手児奈霊神堂が弘法寺の石段手前の参道脇にある。

大門通りには、蛇の目寿司以外にも、いわゆる老舗のお店が連なっている。そのような店舗の中でも、「和菓子大門岡塾」の増田章太郎氏はテレビ東京で放送された TV チャンピオンの全国和菓子職人選手権で準優勝をしており、大門岡塾の栗羊羹「からめきの瀬」はお店の看板商品である（資料 4）。

以上の地元の自慢を組み合わせたビジネスとして、真間山弘法寺の伏姫桜が満開になる 3 月下旬から 4 月上旬の時期に、蒸し寿司と和菓子大門岡塾の和菓子をセットにした花見弁当を販売するというアイデアを提案する。美人であった手児奈にあやかり、美女のための弁当として低カロリーの「手児奈弁当」を売り出す。

真間山弘法寺と手児奈という市川の歴史が人々に注目されることをきっかけに、大門通りの和菓子店と蛇の目寿司が協働し、「手児奈弁当」を販売することによって、地元の住民とともに観光客が多数訪れ地域の活性化が期待される。

参考にした資料の出典

- ・市川市ホームページ (<http://www.city.ichikawa.lg.jp/index.html>)
- ・手児奈霊神堂ホームページ (<https://www.tekonareijindo.com/>)
- ・真間山弘法寺ホームページ (<http://mamasan.or.jp/index.html>)
- ・蛇の目寿司食べログ
(https://s.tabelog.com/chiba/A1202/A120202/12003268/top_amp/#aoh=16267569474785&_ct=1626756950977&csi=1&referrer=https%3A%2F%2Fwww.google.com&_tf=%E3%82%BD%E3%83%BC%E3%82%B9%3A%20%251%24s)

資料1：蒸し寿司



資料2：手児奈霊神堂



資料 3：手児奈シンボルマーク



制作意図(牧野友明 須和田)
てこなの文字で手児奈をかわいらしく表現
て ⇒ かみの毛
こ ⇒ 鼻、口
な ⇒ かおライン、かみの一部

出所：市川市ホームページ (<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cul01/1551000027.html>)

資料 4：大門岡塾のからめきの瀬



- それぞれの項目の枠の大きさは、各自で変更しても構いません。
- 「参考にした資料の出典」までで必ず A4 用紙 2 枚以内にまとめてください。
(「資料など」の項目は A4 用紙 2 枚を超えても構いません。)
- メールでのご連絡が多くなりますので、必ずメールアドレスをご記入ください。